

最新鋭のCTを導入しました。

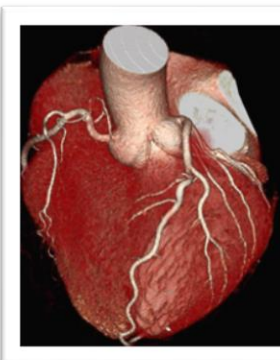
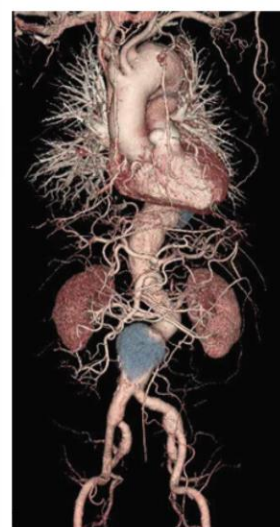


雲仙・南島原保健組合が開設しております、公立新小浜病院において、昨年12月より最新鋭のCTである320列CTを導入しました。

長崎県では6台目で、島原半島では初となっています。

320列CTは従来のCTと比較すると、胸部から骨盤までの撮影時間が30秒程かかっていたのが最短で5秒となり、息止めも短く検査が楽になります。被ばく線量も半分ほどに抑えることができます。また、一度に16cmの撮影範囲と1回転0.275秒の高速撮影ができることにより、心臓や頭部全体を一回転で撮影できます。質の高い検査を提供しながら、患者さんの負担を軽減することができます。撮影中に不整脈が発生した場合においても、自動的に不整脈を検知してX線照射を止め、次の正常な心拍にて撮影するといった安全機構を搭載し、検査精度が格段に向上しています。画像処理能力も高く、心臓の機能解析や高度な3D画像の作成が可能です。

本機種の導入により循環器病疾患等における急性期医療を初めとした地域医療に寄与することとしております。詳細については、公立新小浜病院へお尋ね下さい。



医療法人社団
苑 田 会

公立新小浜病院

☎0957-74-2211